

令和3年3月4日 提出

# 令和3年3月市議会定例会議案

(その4 下水道関係 議案第51号)

木 更 津 市

# 目 次

令和3年度 木更津市下水道事業会計補正予算(第1号)	1
補正予算に関する説明書(第1号)	3
令和3年度 木更津市下水道事業会計補正予算実施計画	4
令和3年度 木更津市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	5
給与費明細書	6
令和3年度 木更津市下水道事業予定貸借対照表	7
注記	9
令和3年度 補正予算実施計画明細書	11

議案第51号

## 令和3年度 木更津市下水道事業会計補正予算(第1号)

(総則)

第1条 令和3年度木更津市下水道事業会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量の補正)

第2条 令和3年度木更津市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	(当初予定量)	(補正予定量)	(計)
(4) 主要な建設改良事業			
総事業費	811,435 千円	△ 486 千円	810,949 千円
管路建設費	718,335 千円	△ 486 千円	717,849 千円

(収益的収入及び支出の補正)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	(当初予定額)	(補正予定額)	(計)
<u>収 入</u>			
第1款 下水道事業収益	4,400,072 千円	△ 1,836 千円	4,398,236 千円
第1項 営業収益	1,516,070 千円	△ 147 千円	1,515,923 千円
第2項 営業外収益	2,884,002 千円	△ 1,689 千円	2,882,313 千円
<u>支 出</u>			
第1款 下水道事業費用	3,872,356 千円	△ 1,350 千円	3,871,006 千円
第1項 営業費用	3,604,967 千円	△ 1,350 千円	3,603,617 千円

(資本的収入及び支出の補正)

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,392,851千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額67,600千円、当年度分損益勘定留保資金865,135千円及び当年度利益剰余金処分額460,116千円で補てんするものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,392,365千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額67,600千円、当年度分損益勘定留保資金865,135千円及び当年度利益剰余金処分額459,630千円で補てんするものとする。」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

	(当初予定額)	(補正予定額)	(計)
<u>支 出</u>			
第1款 資本的支出	2,352,253 千円	△ 486 千円	2,351,767 千円
第1項 建設改良費	811,435 千円	△ 486 千円	810,949 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第5条 予算第10条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費の金額を次のように改める。

	(当初予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	148,206 千円	△ 1,836 千円	146,370 千円

(他会計からの補助金の補正)

第6条 予算第11条中「508,424千円」を、「507,938千円」に改める。

(利益剰余金の処分の補正)

第7条 予算第12条中「460,116千円」を「459,630千円」とし、  
当年度利益剰余金のうち459,630千円は、次のとおり処分するものと改める。

	(当初予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 減債積立金	460,116 千円	△ 486 千円	459,630 千円

令和3年3月4日 提出

木更津市長 渡辺芳邦

# 補正予算に関する説明書(第1号)

令和3年度 木更津市下水道事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

(単位:千円)

款	項	目	当初予定額	補正予定額	計	備考
1. 下水道事業収益			4,400,072	△ 1,836	4,398,236	
	1. 営業収益		1,516,070	△ 147	1,515,923	
		2. 他会計負担金	347,582	△ 147	347,435	
	2. 営業外収益		2,884,002	△ 1,689	2,882,313	
		1. 他会計負担金	410,995	△ 1,203	409,792	
		2. 他会計補助金	508,424	△ 486	507,938	

(単位:千円)

款	項	目	当初予定額	補正予定額	計	備考
1. 下水道事業費用			3,872,356	△ 1,350	3,871,006	
	1. 営業費用		3,604,967	△ 1,350	3,603,617	
		1. 管渠費	24,607	△ 102	24,505	
		3. 処理場費	444,659	△ 180	444,479	
		5. 普及指導費	18,943	△ 195	18,748	
		6. 業務費	92,534	△ 141	92,393	
		7. 総係費	112,411	△ 732	111,679	

資本的支出

(単位:千円)

款	項	目	当初予定額	補正予定額	計	備考
1. 資本的支出			2,352,253	△ 486	2,351,767	
	1. 建設改良費		811,435	△ 486	810,949	
		1. 管路建設費	718,335	△ 486	717,849	

# 令和3年度 木更津市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	459,630
減価償却費	2,825,049
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,634
賞与引当金の増減額(△は減少)	519
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	86
長期前受金戻入額	△ 1,964,227
支払利息	264,223
固定資産除却費	4,313
未収金の増減額(△は増加)	138,645
未払金の増減額(△は減少)	△ 18,490
小計	1,712,382
利息の支払額	△ 264,223
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,448,159

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 649,715
長期貸付金による支出	△ 1,200
長期貸付金の回収による収入	570
負担金等による収入	16,504
国庫補助金等による収入	67,727
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	53,463
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 512,651

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	2,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 2,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	653,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,538,618
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 885,318

資金増加額(又は減少額)	50,190
資金期首残高	4,919
資金期末残高	55,109

## 給 与 費 明 細 書

### 1. 総 括

(単位:千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計	
	特別職	一般職	報酬	給料	手当	計			
本年度	補正予定額	8	20 [0]	2,158	71,947	47,126	121,231	25,139	146,370
	当初予定額	8	20 [0]	2,200	71,947	48,920	123,067	25,139	148,206
	比 較	0	0 [0]	△ 42	0	△ 1,794	△ 1,836	0	△ 1,836

※[ ]内は、短時間勤務職員数について外書き

(単位:千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶養 手当	地域 手当	住居 手当	通勤 手当	管理職 手 当	特殊勤務 手 当	時間外 勤 務 手 当	管理職員 特別勤務 手 当	期末 手当	勤勉 手当
	当 の 内	補正予定額	1,818	2,251	1,956	1,543	1,200	0	8,350	20	16,874
当初予定額		1,818	3,743	1,956	1,543	1,200	0	8,350	20	17,176	12,034
比 較		0	△ 1,492	0	0	0	0	0	0	△ 302	0
内 訳	区 分	宿日直 手 当	夜間勤務 手 当	児童 手 当							
	補正予定額	0	0	1,080							
	当初予定額	0	0	1,080							
	比 較	0	0	0							

### 2. 給料及び手当の増減額の明細

(単位:千円)

区 分	増減額	増減事由別内訳	説 明	備 考
給 料				
手 当	△ 1,794	給与改定に伴う増減分	△ 1,794 地域手当 5%→3%へ引き下げ	



# 令和3年度 木更津市下水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位:千円)

## 資産の部

### 1. 固定資産

#### (1)有形固定資産

イ 土地		2,451,940	
ロ 建物	1,841,824		
減価償却累計額	<u>△ 159,821</u>	1,682,003	
ハ 構築物	71,463,008		
減価償却累計額	<u>△ 4,537,518</u>	66,925,490	
ニ 機械及び装置	5,992,174		
減価償却累計額	<u>△ 922,739</u>	5,069,435	
ホ 車両運搬具	380		
減価償却累計額	<u>0</u>	380	
ヘ 工具、器具及び備品	3,151		
減価償却累計額	<u>△ 322</u>	2,829	
有形固定資産合計			<u>76,132,077</u>

#### (2)投資その他の資産

イ 出資金		3,000	
ロ 長期貸付金		<u>1,051</u>	
投資その他の資産合計			<u>4,051</u>
固定資産合計			<u>76,136,128</u>

### 2. 流動資産

(1)現金預金		55,109	
(2)未収金		307,044	
(3)貸倒引当金		<u>△ 18,609</u>	
(4)短期貸付金		501	
流動資産合計			<u>344,045</u>

資産合計			<u><u>76,480,173</u></u>
------	--	--	--------------------------

## 負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等の財源に充てる企業債	19,244,523		
企業債合計		19,244,523	
固定負債合計			19,244,523
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等の財源に充てる企業債	1,570,566		
企業債合計		1,570,566	
(2) 未払金		316,070	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	9,640		
ロ 法定福利費引当金	1,725		
引当金合計		11,365	
流動負債合計			1,898,001
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		56,607,129	
収益化累計額		△ 3,918,102	
繰延収益合計			52,689,027
負債合計			73,831,551

## 資本の部

6. 資本金			
(1) 自己資本金		237,839	
資本金合計			237,839
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 補助金	527,744		
ロ 一般会計繰入金	91,243		
ハ 受贈財産評価額	656,258		
ニ その他資本剰余金	297,584		
資本剰余金合計		1,572,829	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	837,954		
利益剰余金合計		837,954	
剰余金合計			2,410,783
資本合計			2,648,622
負債資本合計			76,480,173

## 注 記

### 第1 重要な会計方針

地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1)有形固定資産(リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物	50年
建物附属設備	8～15年
構築物	18～50年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4～5年
工具、器具及び備品	2～20年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1)退職給付引当金

職員の退職手当については、千葉県市町村総合事務組合に加入しており、毎年度支払う一定の負担金のみを下水道事業が負担し、積立金の不足等により発生する追加的な費用負担は一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2)賞与引当金、法定福利費引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び当該手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給又は支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

##### (3)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## 第2 予定貸借対照表に関する注記

### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年内に償還予定のものを含む。)の償還に対して、一般会計が負担すると見込まれる額は600,000千円である。

## 第3 セグメント情報

### 1 報告セグメントの概要

木更津市下水道事業会計では、公共下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

## 第4 その他

### 1 引当金の取崩し

#### (1) 賞与引当金の取崩し

令和3年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金9,122千円を取り崩す予定である。

#### (2) 法定福利費引当金の取崩し

令和3年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金1,715千円を取り崩す予定である。

# 令和3年度補正予算実施計画明細書

## 収益的収入及び支出

(単位:千円)

款	項 目	当初予定額	補正予定額	計	節		説明
					区 分	金 額	
1.下水道事業収益		4,400,072	△ 1,836	4,398,236			
	1.営業収益	1,516,070	△ 147	1,515,923			
	2.他会計負担金	347,582	△ 147	347,435	一般会計負担金	△ 147	雨水処理に係る一般会計負担金
	2.営業外収益	2,884,002	△ 1,689	2,882,313			
	1.他会計負担金	410,995	△ 1,203	409,792	一般会計負担金	△ 1,203	汚水事業等に係る一般会計負担金
	2.他会計補助金	508,424	△ 486	507,938	一般会計補助金	△ 486	下水道事業運営に対する一般会計からの補助金

(単位:千円)

款	項 目	当初予定額	補正予定額	計	節		説明
					区 分	金 額	
1.下水道事業費用		3,872,356	△ 1,350	3,871,006			
	1.営業費用	3,604,967	△ 1,350	3,603,617			
	1.管渠費	24,607	△ 102	24,505	手当	△ 77	地域手当 期末手当
					賞与引当金繰入額	△ 4	賞与引当金として計上するための繰入額
					報酬	△ 21	会計年度任用職員に係る報酬
	3.処理場費	444,659	△ 180	444,479	手当	△ 170	地域手当 期末手当
					賞与引当金繰入額	△ 10	賞与引当金として計上するための繰入額
	5.普及指導費	18,943	△ 195	18,748	手当	△ 166	地域手当 期末手当
					賞与引当金繰入額	△ 8	賞与引当金として計上するための繰入額
					報酬	△ 21	会計年度任用職員に係る報酬
	6.業務費	92,534	△ 141	92,393	手当	△ 133	地域手当 期末手当
					賞与引当金繰入額	△ 8	賞与引当金として計上するための繰入額
	7.総係費	112,411	△ 732	111,679	手当	△ 691	地域手当 期末手当
					賞与引当金繰入額	△ 41	賞与引当金として計上するための繰入額

資 本 的 支 出

支 出

(単位:千円)

款 項 目	当初予定額	補正予定額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1.資本の支出	2,352,253	△ 486	2,351,767			
1.建設改良費	811,435	△ 486	810,949			
1.管路建設費	718,335	△ 486	717,849			
				手当	△ 486	地域手当 期末手当